

ベバシズマブ+S-1+イリノテカン療法 を受けられる患者様へ

治療について

この療法は、ベバシズマブ(商品名;アバスチン)とイリノテカンという2種類の注射薬とテガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤という経口薬を組み合わせで行います。
イリノテカンとテガフルはがん細胞に作用して、がん細胞の増殖を抑制します。一方、ベバシズマブはがん細胞に延びてくる血管を抑えて、がん細胞に栄養や酸素を与えないようにします。

投与スケジュール 今日 (/) は サイクル 日目

1日目、15日目に2種類の注射薬を投与します。
1日目の夕から15日目の朝(14日間)に経口薬を服用します。
28日間を一区切り(1コース)とします。

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16-28 |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|-------|
| 注射薬 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 経口薬・朝 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 経口薬・夕 | | | | | | | | | | | | | | | | |

ここに示したスケジュールは参考であり、患者さんの状態や副作用によって変更することがあります。

点滴で投与する薬について

デキサメタゾン
パロノセトロン

吐き気止めのお薬です。
30分かけて投与します。

ベバシズマブ (mg)

抗腫瘍薬です。
初回90分、2回目60分、3回目以降
30分かけて投与します。

ブチルスコポラミン
生理食塩液

副作用を予防するお薬です。
15分かけて投与します。

イリノテカン (mg)

抗腫瘍薬です。
90分かけて投与します。

生理食塩液

お薬を洗い流します。
5分かけて投与します。

内服薬について

| 1日目 | 2日目 | 3日目 |
|-----|---|---|
| |  |  |

吐き気止めのお薬です。吐き気が無くても服用してください。

副作用について

アレルギー反応
急性嘔吐
下痢 発汗

熱感・かゆみ・動悸などの症状が現れたら、
すぐにお伝えください。

遅発性嘔吐
食欲不振
便秘 倦怠感

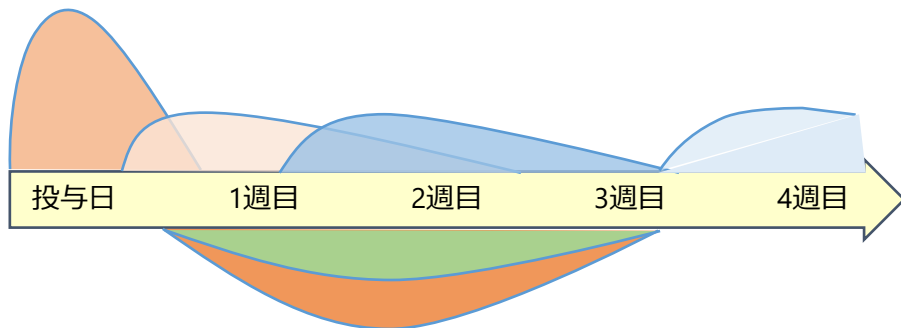
気持ちが悪い時には我慢せずに
申し出てください。他にもお薬があります。

口内炎 下痢

口内炎・下痢・便秘にはお薬が有効です。
遠慮せずに申し出てください。

脱毛 色素沈着
味覚の変化

髪の毛は、治療終了後半年くらいで
再び生えてきます。



肝障害 腎障害

白血球減少
血小板減少

感染予防のため、手洗いをこまめにしっかり
行いましょう。38℃以上の発熱がある場合は
病院に連絡をして下さい。

その他にも気になる症状がありましたら、
お気軽に医療スタッフまでご相談ください。

ベバシズマブの副作用について

治療の継続に伴い、**高血圧**、**タンパク尿**がみられることが
あります。血圧を下げる薬を使用することがあります。
重篤な副作用として、**出血**、**消化管穿孔**、**血栓塞栓症**などが
報告されています。血が止まらない、通常と異なる激しい
痛みが生じた場合には、直ぐに病院に連絡してください。

日本医科大学武蔵小杉病院薬剤部
川崎市中原区小杉町1-396 ☎(044)733-5181